

第56期 中間報告書 2016年3月1日～2016年8月31日

I N T E R I M R E P O R T



グループ紹介



八ヶ岳連峰経営について

お客様との距離を短く保ちながら、スピーディな経営判断を実現するため、アークスグループは富士山のように高くそびえる大きな一つの企業体ではなく、八ヶ岳連峰のように同じような高さの山々が連なる企業連合を目指しています。



グループ理念

アークスグループは、地域のライフラインとして
価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。

グループ理念は、アークスグループがどのような領域で、どのような使命を持ち、目標を果たすのかを明確にしたもので、私たちが活動するうえでの考え方の基本となるものです。

グループ運営方針

- ① お客様第一主義の徹底
- ② 「八ヶ岳連峰経営」による運営
- ③ 健全な経営と着実な成長
- ④ ロープライス、ローコストの追求
- ⑤ 情報の公開とコンプライアンス

ご挨拶

私たち、アークスグループは、2002年11月、(株)ラルズと(株)福原の経営統合からスタートしました。その後、「八ヶ岳連峰経営」のもと、2011年10月に(株)ユニバース、同年11月に(株)篠原商店、2012年9月に(株)ジョイス、2014年9月に(株)ベルプラスと志を同じくする企業が仲間入りし、地域に密着した食品スーパーマーケットを中心とした流通企業グループとして、着実に成長を続けてまいりました。事業子会社間の統合を経て、2016年3月1日には(株)ベルジョイス、(株)道東アークスがそれぞれ合併により新たにスタートし、北海道・東北地方におけるさらなる営業基盤の強化を進めております。

これからも、「アークスグループは、地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。」という理念のもとに、食品のみならず生活のあらゆる場面で、お客様の暮らしを支える企業グループとして、地域のライフラインをしっかりと守りつつ、グループシナジー創出への組織体制の強化を図ってまいります。

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役会長
三浦 紘一

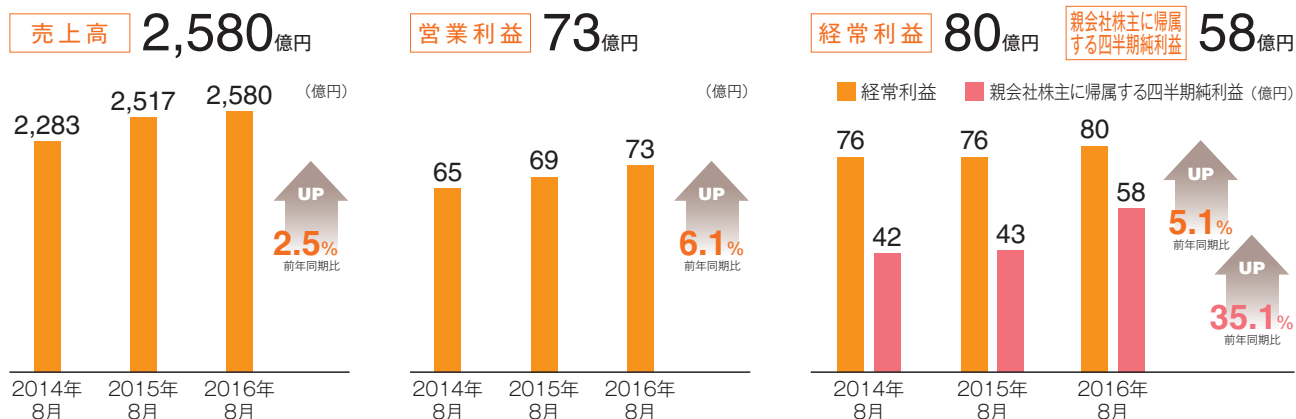


代表取締役副会長
福原 朋治



代表取締役社長
横山 清

第2四半期業績推移





代表取締役社長
横山 清

損得より善悪、真心こめ美味新鮮通販で 高志の盟友と結ぶ新幹線。

平成28年
社長横山清

Q.1 今年度上半期を振り返って、どのような状況でしたか。

A.1 (株)ベルジョイス、(株)道東アークスは順調に成果を挙げています。

3月1日から東北では(株)ベルジョイス(株)ベルプラス、(株)ジョイス)、北海道では(株)道東アークス(株)道東ラルズ、(株)篠原商店)がそれぞれ地域2社の統合により同時にスタートした新体制が順調に成果を挙げております。

店舗展開としては、新店3店舗をオープンするとともに、8店舗の改装を実施し、既存店舗の活性化を進めてまいりました。また、物流面では、(株)ラルズにおいて生鮮食品流通センターの増強、(株)ユニバースにおいても惣菜センターの新設に着手いたしました。売上高の単純合算による規模の拡大ではなく、企業体質の充実を図ることを重視し、地域シェア30%を確保できる基盤固めをしっかりと進めてまいりたいと考えております。

Q.2 今後の見通しや取り組みをお聞かせください。

A.2 「Try,One Trillion!」をスローガンとして進んでいきます。

2016年2月期に売上高5,000億円を達成することができました。会社の成長の壁と言われる「1・3・5の壁」から言うと、5,000億円の壁を破ったので、次の「1」である1兆円を目指そうと「Try,One Trillion!」をスローガンとして進んでいきます。

情報社会の真ただ中で第二次流通革命が勃発しています。人口減少、高齢化が進む市場では、店作り、品揃え、オペレーションの全ての分野で新たな技術を取り入れ、生産性を上げ競争力を高めることが重要です。順調な業績を確固たるものにするため、いかなる情報が必要なのかを明らかにして、「次期システム統合基盤」の構築によって第二次流通革命の勝利を勝ち取る大事業を成功させたいと思います。

通期見直し	売上高	5,150 億円	2.6% UP ↑	経常利益	164 億円	3.2% UP ↑
	営業利益	148 億円	2.6% UP ↑	親会社株主に帰属する当期純利益	90 億円	37.5% UP ↑

2016年4月28日 (株)道北アークス「ベストプライス東旭川店」オープン!! ～地域のライフラインとして～

当社グループ会社である(株)道北アークスは、旭山動物園にほど近い場所に「ベストプライス東旭川店」をオープンしました。新しいタイプのベストプライス業態の小型モデル店舗として、他店ではおこなっていないサービスや差別化により、地域の皆様に愛されるお店になれるよう努めてまいります。



2016年7月15日 (株)ユニバース「ユニバース福地店」オープン!! ～明るく、楽しく、元気良く。元気で明るいあいさつができる福地店～



当社グループ会社である(株)ユニバースは、同社56店舗目となる「ユニバース福地店」をオープンしました。「鮮度」「品揃えの良さ」「価値ある安さ」を更に追求し、地域のお客様から愛されるお店になれるよう、「明るく、楽しく、元気良く。元気で明るいあいさつができる福地店」として、地域に根ざした店舗づくりに努めてまいります。

2016年7月15日 (株)東光ストア「東光ストアあいの里店」リニューアルオープン!! ～「鮮度、品質、おいしさ」にこだわり、「安心・安全」な品揃え～

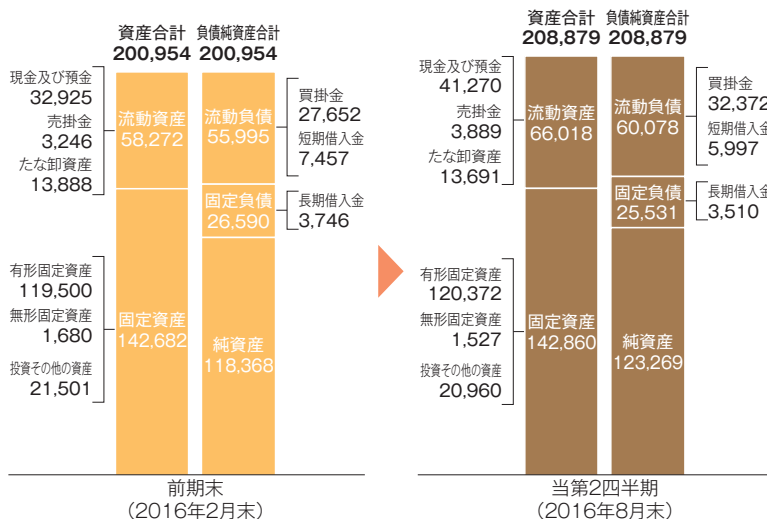
当社グループ会社である(株)東光ストアは、「東光ストアあいの里店」を装いも新たにリニューアルオープンしました。これからもより一層「鮮度、品質、おいしさ」にこだわり、「安心・安全」な品揃えで皆様をお迎えし、愛され信頼される店舗となれるよう努力してまいります。



連結財務諸表概要

Consolidated financial statements summary

第2四半期連結貸借対照表の概要 (百万円)



連結貸借対照表のポイント

総資産2,088億79百万円(対前期末比3.8%、79億24百万円増)
負債856億9百万円(対前期末比3.5%、30億22百万円増)
純資産1,232億69百万円(対前期末比4.0%、49億1百万円増)
⇒自己資本比率59.0%(対前期末比0.1%増)

<主な要因>

- 現金及び預金が83億45百万円増、有形固定資産が8億72百万円増
- 買掛金が47億20百万円増、短期借入金及び長期借入金が16億95百万円減、ポイント引当金が5億61百万円増
- 利益剰余金が46億91百万円増

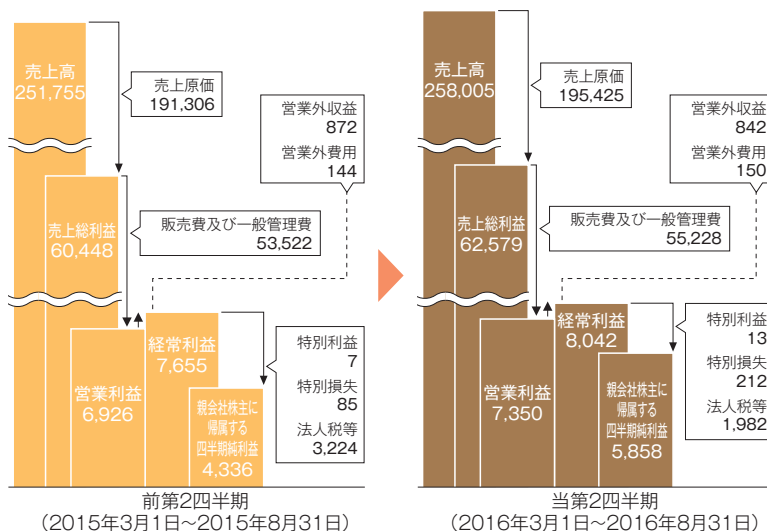
連結損益計算書のポイント

売上高2,580億5百万円(対前年同期比2.5%、62億50百万円増)
営業利益73億50百万円(対前年同期比6.1%、4億24百万円増)
経常利益80億42百万円(対前年同期比5.1%、3億87百万円増)
親会社株主に帰属する四半期純利益58億58百万円(対前年同期比35.1%、15億22百万円増)

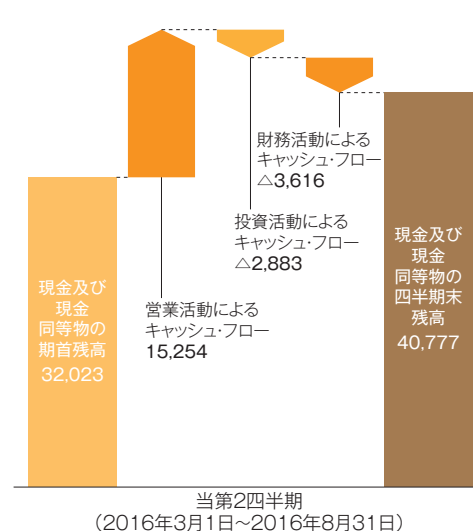
<主な要因>

- (株)ラルスが2016年2月に事業を承継した「スーパーチェーンシガ」の業績加算及び新店効果等による増収。
- 人件費増に伴い販管費が増加したものの、売上総利益率の改善が進んだことにより、売上高営業利益率が上昇。
- 法定実効税率の低下及び(株)ベルジョイスの繰延税金資産の回収可能性の見直しにより、法人税等が減少したことによる増益。

第2四半期連結損益計算書の概要 (百万円)



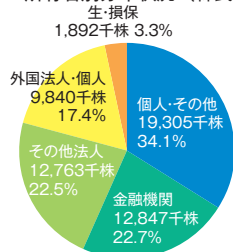
第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



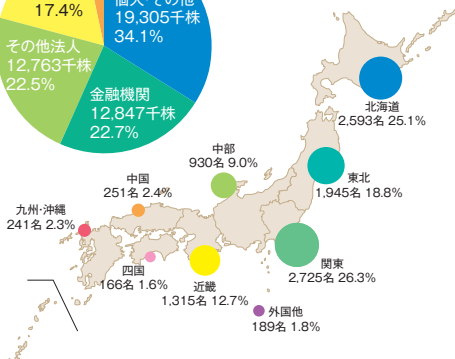
会社概要

- 商号 株式会社アークス
- 設立 1961年10月28日
- 資本金 200億円
- 証券コード 9948
- 店舗数 340店舗
(グループ全体、
2016年8月31日現在)
- 従業員数 131名
(グループ全体19,751名、
2016年8月31日現在)
- 本社 〒064-8610
札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
- 事業内容 純粋持株会社
(国内外の会社の株式または持分を取得、
所有することにより、当該会社の事業活動を支配・管理する)

●所有者別分布状況(株式数)



●地域別分布状況(株主数)



●役員(2016年9月1日現在)

- | | |
|-----------|--------|
| 代表取締役会長 | 三浦 紘一 |
| 代表取締役副会長 | 福原 朋治 |
| 代表取締役社長 | 横山 清一 |
| 取締役常務執行役員 | 古川 公一 |
| 取締役執行役員 | 六車 亮樹 |
| 取締役執行役員 | 小苺 秀樹 |
| 取締役執行役員 | 福原 郁治 |
| 取締役執行役員 | 井上 浩一 |
| 取締役執行役員 | 澤田 司久 |
| 取締役執行役員 | 猫宮 一浩 |
| 社外取締役 | 佐伯 亮 |
| 社外取締役 | 佐々木 幸博 |
| 社外取締役 | 佐々木 智範 |
| 社外取締役 | 高嶋 和謙 |
| 社外取締役 | 伊東 山部 |
| 執行役員 | 増山 阿部 |
| 執行役員 | 阿部 修 |

株式の状況(2016年8月31日現在)

- 発行可能株式総数 200,000,000株
- 発行済株式の総数 56,650,468株
- 株主数 10,355名(前期末比7,868名減)

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
横山 清一	3,026,354	5.44
株式会社北海道銀行	2,527,072	4.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,139,300	3.84
株式会社みまん	1,441,802	2.59
有限会社丸治	1,437,131	2.58
株式会社北洋銀行	1,399,144	2.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,389,800	2.50
株式会社謙徳	1,377,619	2.47
三浦 紘一	1,152,945	2.07
アークスグループ社員持株会	1,084,498	1.95

(注)持株比率は自己株式(1,069,454株)を控除して計算しております。

株主優待

日頃よりご支援いただいております株主の皆様へ、感謝の気持ちを込めて「株主優待制度」を実施しております。毎年2月末現在の株主様に対し、ご所有株式数に応じて当社グループ商品券、全国共通商品券VJAギフトカード、青森県産りんご、アップルジュースの4種類から一点とホテル福原優待割引券を贈呈しております。

※送付時期は、りんごのみ12月上旬、その他は7月中旬の予定です。

所有株式数	ご優待① or ②	ご優待③	ご優待④	ご優待⑤
100~499株	2,000円分 [㊤]	1箱 [㊤]	約3kg	
500~999株	2,000円分 [㊤]	1箱 [㊤]	約3kg	1枚
1,000~4,999株	4,000円分 [㊤]	2箱 [㊤]	約5kg	2枚
5,000株以上	5,000円分 [㊤]	2箱 [㊤]	約10kg	4枚

※実際の優待品は写真と異なる場合がございます。

ご優待①~④はいずれかおひとつお選びいただけます。

ご優待①

アークスグループ商品券



ご優待②

VJAギフトカード



ご優待③

アップルジュース



ご優待④

青森県産りんご



ご優待⑤

ホテル福原優待割引券



株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	毎年2月末日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
配当金受領 株主確定日	毎年2月末日
剰余金の配当	毎年2月末日
中間配当	毎年8月31日
公告方法	電子公告により、当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載アドレス http://www.arcs-g.co.jp/ ただし、電子公告をおこなうことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

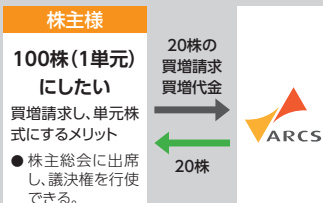
	証券会社等に 口座をお持ち の場合	証券会社等に 口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先	お取引の 証券会社等 になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、 株主配当金 受取り方法の 変更等)	みずほ証券 本店、全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店	
未払配当金の お支払	上記お取扱店に加え、 みずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	配当金の支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買増・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続をおこなっていただく必要があります。 みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

単元未満株式の買増・買取制度について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(1～99株)については市場で売買はできませんが、当社に対して100株(1単元)となるよう買増請求(購入)することができます。または単元未満株式を当社に対して買取請求(売却)することができます。

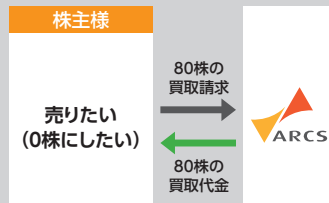
1.買増請求(購入)の場合

例:株主様が80株を所有している場合



2.買取請求(売却)の場合

例:株主様が80株を所有している場合



- 証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引証券会社等にご連絡ください。
- それ以外の株主様は、下記のみずほ信託銀行株式会社証券代行部にご連絡ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

☎ 0120-288-324 (平日9:00～17:00)

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9948



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

※アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp/>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ 「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900(平日10:00～17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
TEL 011-530-1000 FAX 011-530-1010
<http://www.arcs-g.co.jp>

